

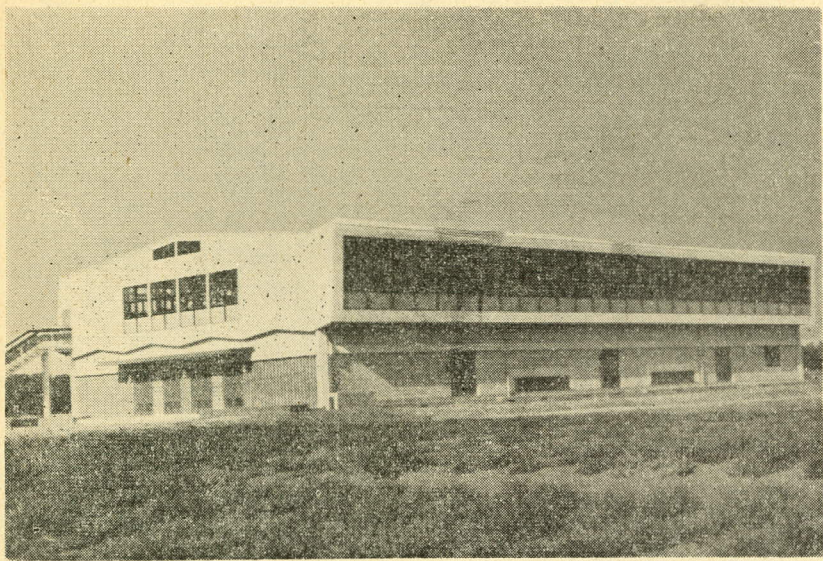


第 47 号

発行所 北浦村大字山田
北浦村役場
発行人 真家 襄之
印刷所 石崎印刷株式会社
電話(鈴田) 2748番

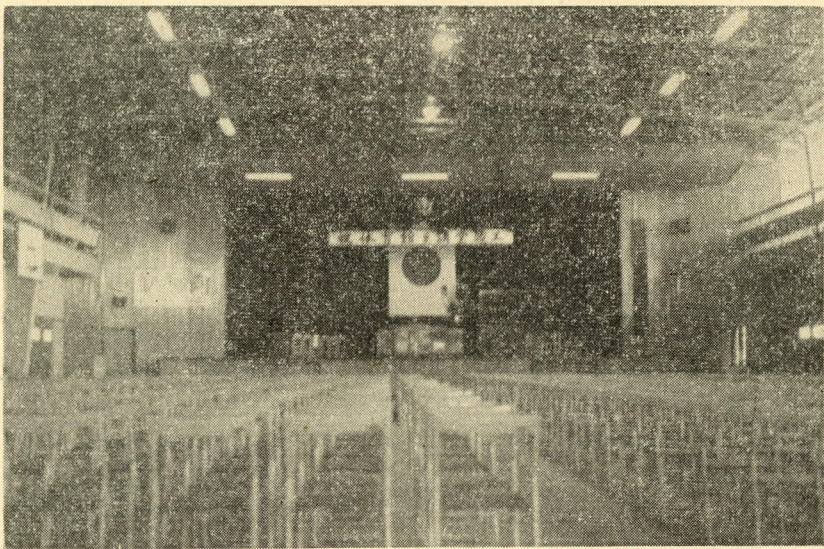
全村民待望の

体育館完成



体育館の全景

新村建設一環事業の北浦中学
校は過去四ヶ年に渡り建設中
のところ今回体育館の完成を
見ました、本館は校舎と同じ
く設計は水戸市佐藤設計事務
所の手により延坪一、二二四
平方米(建坪)九九一、四平
方米 工費二〇八三四、〇〇
〇円をもって水戸市建設工
業(社長)栗原義英氏の請負
工事にして昨年八月着工本年
三月一日完成した。
本館の基礎は鉄筋コンクリー
ト、軸組は軽量鉄骨外壁防水
ブロック及びバラスモルタル
塗り、屋根はホクセイアル
ミ長尺瓦葺葺仕上軒高約八米
一〇、床高〇米五〇にし近代
的建築様式である。内容設備
はPTA会員の各戸よりの寄
附金により暗幕、どん張、た
れ幕、放送設備及び椅子八〇
〇脚を求め、移動式鉄棒、吊



屋内正面

下式吊環、バトミントン、防
球ネット、スコアボード、防

本村の人口

(3月末日現在)

男 6.208人
女 6.429人
計 12.637人
世帯数 2.209

等が設備された、又元県会議
員千ヶ崎惣平先生よりはステ
ージ用の演台(椅子、テーブ
ル)が寄贈され、内外共に立
派な建築が完成した。
去る三月十日には同館で竣工
式を衆・参両議員・県議・県
官を初め隣接町村長・関係各
官公署等の外に村内役職員多
数の賛成を得て午前十時半よ
り盛大な竣工式を挙行、式終
了後同館に来賓及び北中生徒
約一、六〇〇名を収容して茨
城大学大川教授の指揮により
体操模範演技と空手術等の実
演を行つて一時半終了した

昭和三十一年度
予算のあらまし
行政の充実に向上に対する要求
が増大するのに対して村にお
いては限られた財源の範囲内
で、これにこたえて行かねば
なりません。最少の経費で最
大の効果をあげることが予算
の基本原則であることは、当
然のことです。
増大する住民みなさんの要求
に対しては、必ず重点的にと
りあげて行かねばならず、そ
のためには計画がはつきり樹
立され年次の事業を完成し
て行かねばなりません。
予算編成にあたりはかかる

健康な生活は春の大掃除から
今日は環境衛生運動の月
大掃除のやりかた
大掃除の日は、家族全員で
地域全戸が参加できるように
慎重に相談しあつて予定日
をきめます。また、天気予報に
もじゅうぶん注意し、一日ゆ
つくり大掃除ができるように
することです。
大掃除に使用する道具は
うき、ばけつ、すき、払い、た
わし、畳を叩く棒、すこつ、
殺虫剤などは事前に準備し
当日まごつかないようによし
ます。
それに、作業衣、帽子、マ
スク、手袋などの用意も必要
なことです。
大掃除当日は、戸、障子な
ど建具類を順序よくはずし、
畳、家具類とともに全部戸外
に運び出します。
畳は表裏で三時間ぐらい直
射日光にあて、乾燥させて、
じゅうぶんホコリを叩き出し
ます。
家屋内のゴミの掃き出しは
上から下へ、奥から玄関へ、
風上から風下へと作業をす
め、一回掃除したところへゴ
ミやホコリが舞いもどらない
よう注意します。
天井や押入れ、床下などの
ゴミを掃き出すときは、ネズ
ミの糞にもじゅうぶん気を付
け、掃き出したゴミは、燃え
るものは焼却し、そのほかの
ものは土中に深く埋めます
きれいに掃除が終わった床下
と床上に、DDT、ダイアジ

昭和37年度北浦村歳入歳出予算書 (一般会計)

歳 入				歳 出			
科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較 増減 △印	科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較 増減 △印
村地公使国県寄附雑	24.000.000	23.000.000	1.000.000	費費費費費費費費費費	2.618.325	1.787.000	831.325
方業及財手出	31.600.000	22.000.000	9.600.000	会場防本有労働施設	17.038.950	14.464.000	2.574.950
金庫支附越収	254.233	197.800	56.433	役役役役役役役役役役	2.000.000	1.600.000	400.000
入税金入金入債	324.000	350.000	△26.000	費費費費費費費費費費	9.022.600	4.699.100	4.323.500
	1.292.000	4.113.910	△2.821.910	費費費費費費費費費費	14.074.100	26.763.000	△12.688.900
	1.528.400	1.240.000	288.400	費費費費費費費費費費	5.867.090	7.185.140	△1.318.050
	535.000	1.925.000	△1.390.000	費費費費費費費費費費	1.500.695	1.077.900	422.795
	1.959.527	3.642.959	△1.683.432	費費費費費費費費費費	4.048.600	3.833.000	215.600
	5.662.000	7.016.500	△1.354.500	費費費費費費費費費費	300.000	148.389	151.611
	-	7.000.000	△7.000.000	費費費費費費費費費費	233.800	130.000	103.800
合 計	67.155.160	70.486.169	△3.331.009	費費費費費費費費費費	551.000	285.000	266.000
				費費費費費費費費費費	3.600.000	3.000.000	600.000
				費費費費費費費費費費	6.000.000	5.313.640	686.360
				費費費費費費費費費費	300.000	200.000	100.000
				合 計	67.155.160	70.486.169	△3.331.009

昭和37年度北浦村国民健康保険歳入歳出予算 (特別会計)

歳 入				歳 出			
科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較 増減 △印	科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較 増減 △印
国民健康保険税	8.685.000	8.195.000	490.000	役保公諸予	1.791.550	1.559.720	231.830
民庫支入越収	2.200	2.200	-	場給施設	15.234.387	11.938.600	3.295.787
入税金入金入債	7.870.205	5.216.000	2.654.205	費費費費費費費費費費	509.415	302.894	206.521
	100	100	-	費費費費費費費費費費	1.000	1.000	-
	1.300.000	1.300.000	-	費費費費費費費費費費	852.518	758.360	94.158
	718.965	10.000	708.965	費費費費費費費費費費	192.660	167.726	24.874
	5.000	5.000	-	合 計	18.581.470	14.728.300	3.853.170
合 計	18.581.470	14.728.300	3.853.170				



ノンなどの殺虫剤(粉剤)を
一平方メートル当り五〇グラ
ムの割合で散布しますと夏
のノミの発生を防げます。
また、ネズミの穴を見付け
たら、ブリキやかん詰のふたを
利用して、丹念にふさぎます
一応、屋内の掃除がすんだ
ら、下水、流し場、便所のふ
た、ゴミ箱、井戸などの修繕
をすることも大掃除の仕事の
うちです。

三月第一回定例議會

○議案第七号、北浦村特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
一般職の給与の改正に伴つて重点にして改正のため、この条例を設定した。

○議案第十二号、北浦村立要小学校老朽校舎改築事業の起償について

健康保険条例の一部を改正する条例について

諸情勢に応じて任意給付制度を改めたものであつた。即ち助産費千円を千五百円に

員）の規定による委員として次の二氏が選任された。

大文字野江、高柳新氏
大字山田、原目三郎氏

以上

北浦村農業委員会委員が次のとおり決つた任期は本年四月一日から昭和四十年三月三十一日までである。

協同組合より推せん委員があり次第追つてお知らせいたします。

選挙による委員

氏名

北浦村大字次木八一	北浦村大字小貫番外一の二五	北浦村大字繁昌四七一	北浦村大字吉川一、〇二八	北浦村大字行戸七五の一	北浦村大字繁昌七〇三	北浦村大字行戸七三七	北浦村大字南高岡一二四	北浦村大字内宿九七七	北浦村大字両宿八三
伊勢山	原田	茂木	小沼	前田	高柳	椎名	金田	清水	内田
善司	裕	一	昭	忠	長	重	一	達也	雄

北浦村大字小幡二七一	泉	武雄
北浦村大字小幡七一八の三	根本	
北浦村大字山田二、五五四	高埜	運
北浦村大字小貫八八七の一	本沢	久吉
北浦村大字山田二、〇〇九	根本	侃之介
北浦村大字小貫一、五〇二	原一	三
北浦村大字三和六八五	高野	留吉
北浦村大字三和一、六一一	村上	圭市
北浦村大字中根一七三	真家	正
北浦村大字小幡一、四一六の二〇四	掛田	七五郎
選任による委員（共済組合推せん）		
北浦村大字両宿一、一〇一	斎藤	福男
全（協同組合推せん）		
北浦村大字成田四七九	成田	晃
全（議会推せん）		
北浦村大字長野江三三七	高柳	新
全（全）		
北浦村大字山田四九五	原田	三郎

本年３月末及び４月１日付の学校職員の異動は昨年同様大規模のものであり、北浦中の山野校長は県指導主事として鉾田地方教育事務所に、新城小の手賀校長は玉造小学校に、要小の山口校長は手賀小学校長に、後任は玉造小学校長の赤塚政雄校長が北浦中に、小高小学校長の柏葉直校長が新城小に、玉川中の藤崎久男校長が要小に栄転出入され、新採は山田、要、新城、小貫及び三和の各小学校に各１名中学校には４名が採用された、詳細は次のとおり

[illegible]

各公民館出張徴収日は
4月28日30日の両日
午前9時より午後4時までです

その七日前までに後任者を選出しなければなりません、選出の方法は概ね左記の通りであります。

總代、各投票区（部落毎）毎に投票所を設け組合員の投票により選挙を行う役員、現在の總代が組合投票所に於て選挙する評議員、あらかじめ各部落より推せんされた方につき理事会の承認を得て組合長が任命の形式をとる。

請け委員 学識経験者のうちから組合長が総代会の承認を得て選任する

大体以上の様であります。が、すべて部落内のごときは各区長さんに依頼して選挙その他の仕事に當つて戴くことになります。また万事区長さんの指示に従つて最も適当な人を選出されるようお願いいたします。

人事異動

昭和三六、一二、三一退職

役員改選について

共経組合の役員総代其他全部の改選が五月下旬に行われます。現在役員其也

めてお礼を申し上げます。
今年改選になる方は役員二〇名（理事一七監事三）総代七一名評価員五五名評価委員九名であります。
前記の方はすべて本年五月末日で任期が切れますので、

設立年月日	組合名稱	員數	組合長名
三七、一、一	小幡 柿木	一二	高野 好雄
〃 三、二〇	吉川 第一	一四	齋藤 泰也
〃 三、二三	吉川前北浦	一四	小堤 政雄
計 計	六九 三	八五四	



謝の至り此
の機会に改